

令和3年度 稲田小学校 体力・運動能力調査から

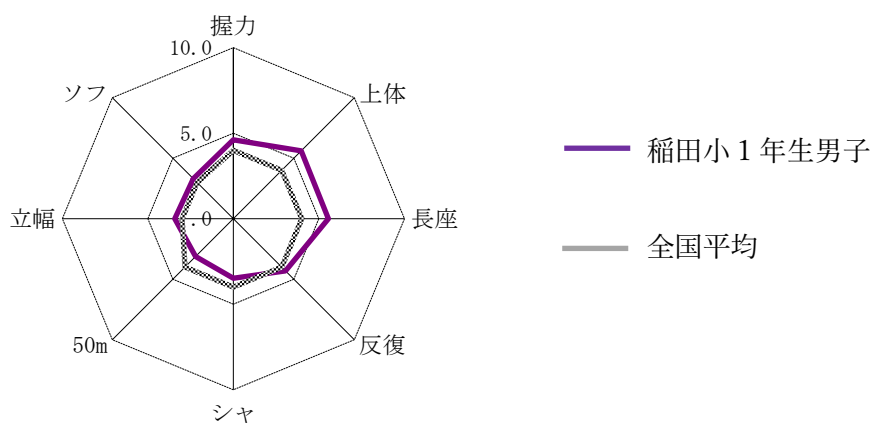
本年度の体力・運動能力テストの結果が出ました。全国の結果と比較して本校児童の傾向をお知らせします。

学年男女別の傾向

<1年男子>

○多くの種目で全国平均を上回っています。その中でも握力,上体起こし,長座体前屈については,大きく上回っています。また,長座体前屈については,昨年の1年生よりも大幅に上回っています。

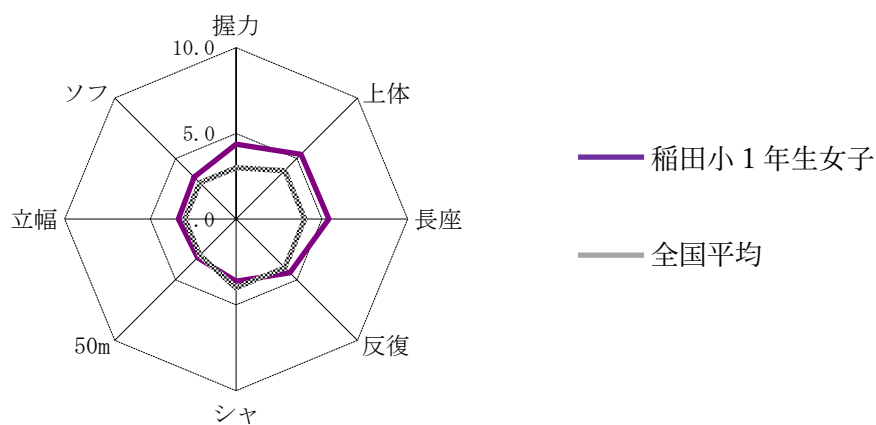
●シャトルラン,50m走については,全国平均を下回っています。



<1年女子>

○男子と同様に多くの種目で全国平均を上回っています。その中でも握力と長座体前屈,上体起こしについては,大きく上回っています。

●シャトルランについては,全国平均を下回っています。



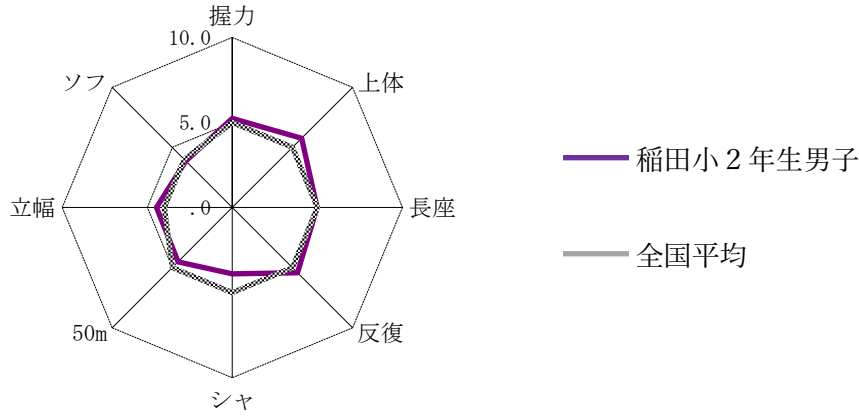
【学年】

*男女ともに多くの種目で全国平均を上回っていますが,シャトルランについては全国平均を下回っています。

< 2年男子 >

○半数の種目で全国平均を上回っています。

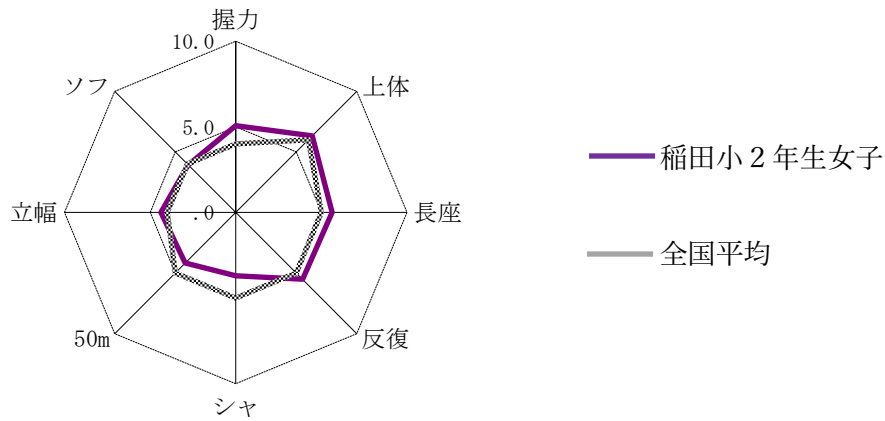
●全国平均を下回っている種目の中で、シャトルランについては、大きく下回っています。



< 2年女子 >

○半数の種目で全国平均を上回っています。その中でも握力と長座前屈で大きく上回っています。

●全国平均を下回っている種目の中で、男子と同様にシャトルランについては、大きく下回っています。



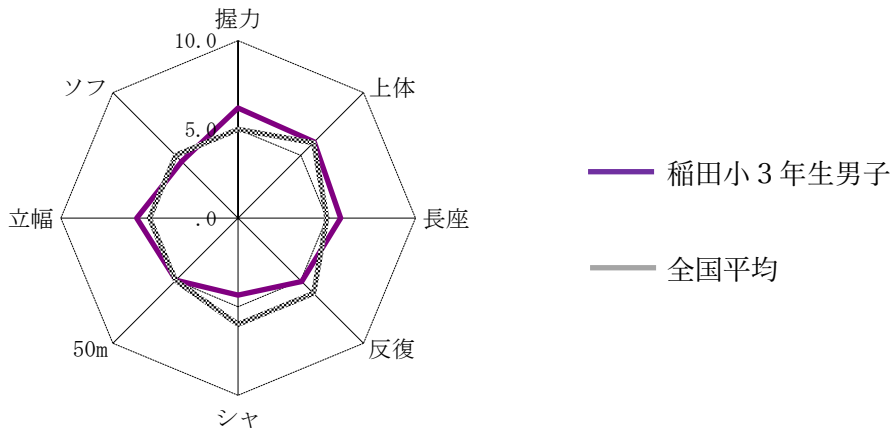
【学年】

*シャトルランについては、男女ともに全国平均を大きく下回っていましたが、他の種目については大きな差はなく男女ともに同じような結果となっています。

*昨年の2年生と比べると、立ち幅跳びが大きく上回っていました。

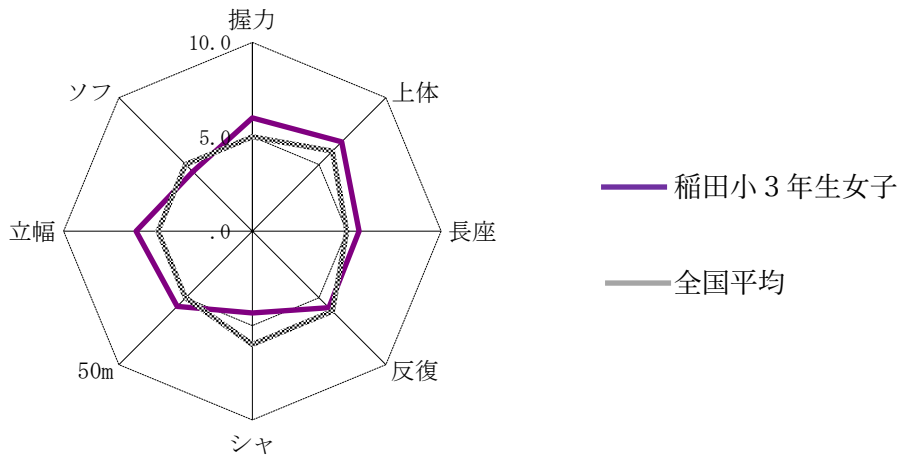
< 3年男子 >

- 全国平均を握力と立ち幅跳びについては大きく上回っています。
- 全国平均を下回っている種目の中で、シャトルランと反復横跳びについては大きく下回っている。



< 3年女子 >

- 半数の種目で全国平均を上回っている。その中でも握力と立ち幅跳びで大きく上回っています。
- 全国平均を下回っている種目の中でも、シャトルランで大きく下回っています。



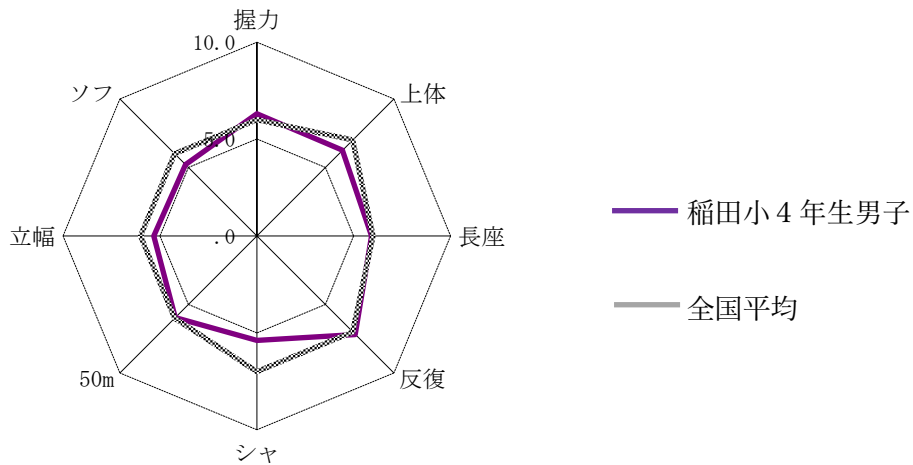
【学年】

- *全国平均を上回っている種目の中で、男女ともに握力と立ち幅跳びで大きく上回っています。
- *全国平均を下回っている種目では、男女ともにシャトルランで大きく下回っています。
- *50メートル走については、男子で大きく下回っているものの女子は全国平均を若干上回っていました。

<4年男子>

○握力,長座体前屈,反復横跳びでは,若干全国平均を上回っていました。

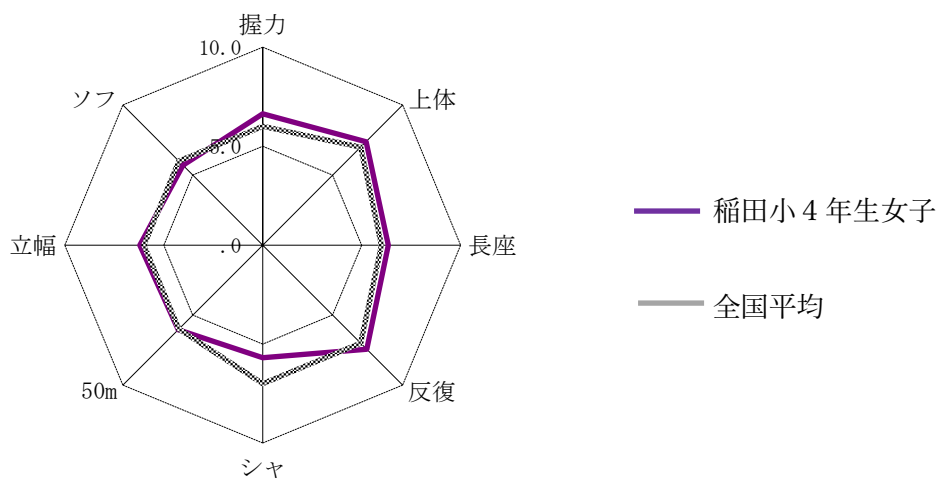
●全国平均を下回っている種目の中で,シャトルランが大きく下回っていました。



<4年女子>

○8種目中5種目で全国平均を上回っていました。その中でも握力と立ち幅で大きく上回っていました。

●全国平均を下回っている種目の中で,シャトルランで大きく下回っていました。



【学年】

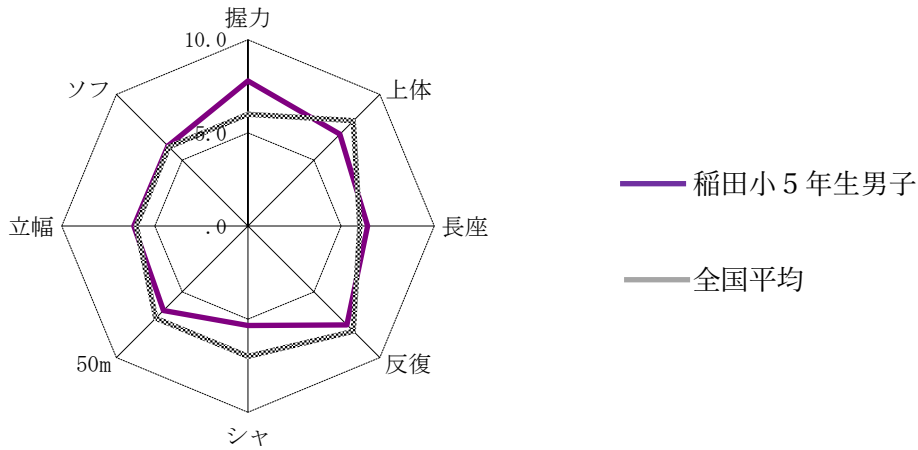
* 8種目中4種目(握力,上体起こし,長座体前屈,立ち幅跳び)で,女子が男子を上回っていました。

* シャトルランについては,男女ともに全国平均を大きく下回っていました。

< 5年男子 >

○握力は全国平均を大きく上回っていました。

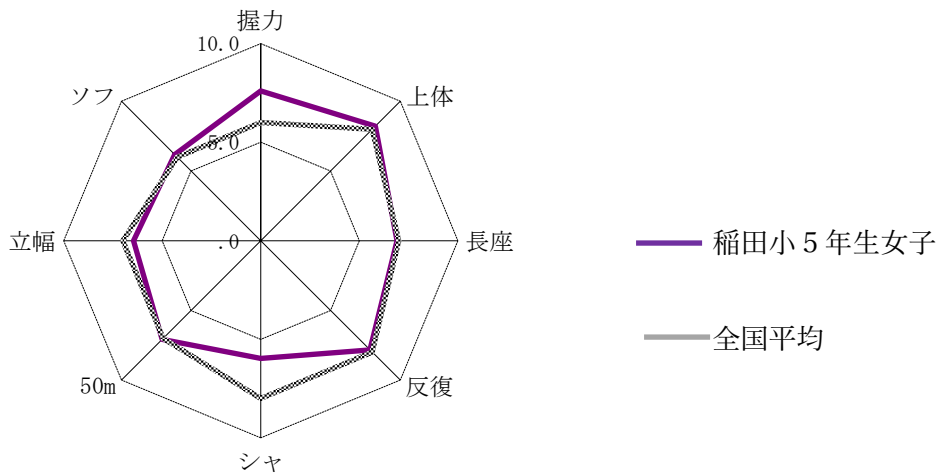
●多くの種目で全国平均を下回っていて、その中でもシャトルランで大きく下回っていました。



< 5年女子 >

○半分の種目で全国平均を上回っていました。その中でも握力は大きく上回っていました。

●全国平均を下回っていた種目の中で、シャトルランは大きく下回っていました。



【学年】

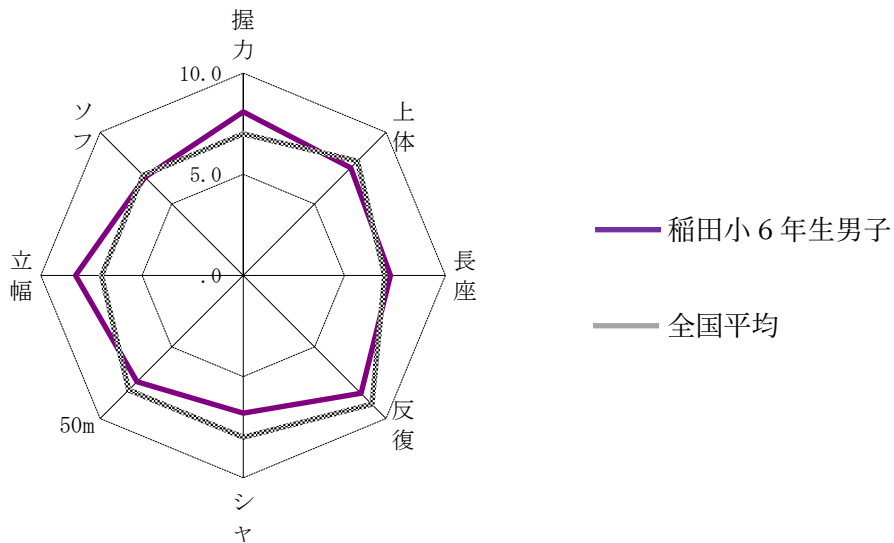
*握力については、男女ともに全国平均を上回っていました。

*シャトルランについては、男女ともに全国平均を大きく下回っていました。

*立ち幅跳びは、昨年の5年生よりも大幅に下回っていました。

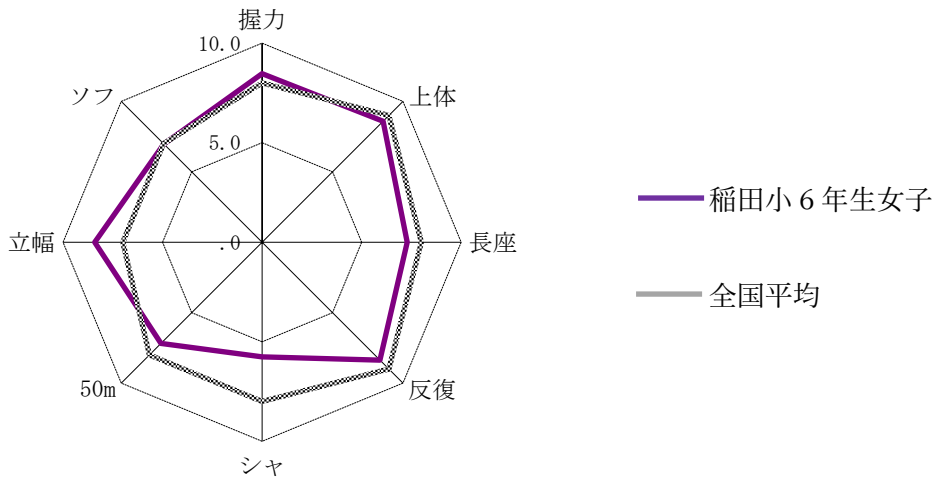
<6年男子>

- 全国平均を上回っていた種目の中でも、握力と立ち幅跳びは大きく上回っていました。
- 全国平均を下回っていた種目の中で、シャトルランと反復横跳びは大きく下回っていました。



<6年女子>

- 全国平均を上回っていた種目の中で、立ち幅跳びは大きく上回っていた。
- 全国平均を下回っていた種目の中で、シャトルランが大きく下回っていたが、それ以外は、全国平均とそれほど変わらなかったです。



【学年】

- *シャトルランについては、男女ともに全国平均を下回っていました。特に、女子が大きく下回っていました。
- *立ち幅跳びについては、昨年の6年生よりも大きく上回っていました。

<男子の結果から>

- ・握力については、全国平均を大きく上回っています。
- ・長座体前屈についても全学年で全国平均を上回っています。
- ・シャトルランについては、2年前と同様、全国平均を大きく下回る結果となりました。
- ・ソフトボール投げについては、1年生以外の学年で全国平均を下回る結果となりました。

<女子の結果から>

- ・握力については、全国平均を大きく上回っています。
- ・長座体前屈についても、全学年で全国平均を上回っています。
- ・シャトルランについては、2年前と同様、全国平均を大きく下回る結果となりました。

<全体の結果から>

- ・握力については、昨年度と同様、男女ともに全国平均を大きく上回る結果となりました。
- ・上体起こしについては、学年や男女でばらつきはあるものの、長座体前屈では、全学年全国平均を上回ることから、柔軟性がついてきている傾向が見られます。
- ・ソフトボール投げについては、1年生を除き全国平均を下回る結果となりました。
- ・50メートル走については、全国平均を下回る学年が多く、シャトルランについては、全国平均を大きく下回る結果になったことから、走力、持久力については課題が見られます。

*走力、持久力を上げるために、体育の開始から3分間走（実態に合わせて無理のない程度の時間で）を行ってはどうでしょうか。その際、自分のペースで速くても遅くても最後まで走りきることを目標にさせることが大切だと思います。（マスクは外して実施）休み時間に学級の取り組みとして、体育館やグラウンドで鬼ごっこ的な遊びを行うのも効果が期待できるかと思います。

*縄跳びは全身運動になるので、短時間であっても継続的に取り組むことで、運動能力全般に効果が期待できると思います。